

殿 工事安全指示書 定(臨)修工事N o 会社名

○記載内容は、工事担当部署、設備所管部署両者が、ダブルチェックをすること。

工事概要	工事名称				GM又は課長	T L	工事担当部署記載
	工事期間	自 年 月 日 時 分 至 年 月 日 時 分	場所			担当者	
工事担当者	設備所管部署	部 課 TEL 担当者	工事担当部署	部 G TEL 担当者			
設備所管部署措置欄	動力機械、電気	スイッチ開放、施錠、標識、リード線外し、ベルト外し、把手固定			担当者	確認者	設備所管部署記載
	熱交、塔槽、容器	液抜、洗滌(水洗、温水、煮沸)、水張、標識、可燃性ガス濃度測定 圧抜、蓋外し、置換(N2、CO2、空気) O2濃度測定、硫化水素濃度測定					
	配管、バルブ	閉める、液抜、洗滌(水洗、温水、煮沸)、水封、施錠、緊縛、標識、可燃性ガス濃度測定、 圧抜、閉止板、取外し、置換(N2、CO2、空気) O2濃度測定、硫化水素濃度測定			工事担当部署	記入事項チェック者	
	防火	散水、消火器(種類 数量)、監視人(バトロール、常時)					
	放射線	線源シャッター断、施錠、標識、縄張、線量率測定	マーキング	要・否			
廃棄物	臨時・工用不燃物(可燃物)廃棄物処理依頼書				要・否		
特別指示事項 (該当事項に○印を付すこと)	予想される危険性及び関係、協力会社措置						
	火災、爆発	引火性、爆発性、可燃性 内容物	指定場所以外火気厳禁				
	中毒、酸欠、薬傷	内容物、残留物	指定場所は現地指示 静電靴着用：必須()、厳禁()			課代	
	火傷		貸与保護具() 関係、協力会社 {マスク(種類) クリーム保護面、ゴーグル、保護眼鏡、合羽、長靴、 自給保護具 {手袋(ゴム、その他)等を選定着用すること 常時・取外時・取付時・掃除時着用のこと			担当者	
	漏洩、噴出	配管、バルブ	施錠・緊縛・標識：確認のこと その他()				
	不時起動、感電	動力機械、電気	施錠：確認、標識：確認・取付 その他()				
	放射線、電波障害	RI、X線、電波発生設備	使用許可確認のこと				
	特定・一般・準火気使用火気厳禁	危険区域区分 A種、B種、その他の区域				GM又は課長	工事担当部署記載
		火気の種類 臭煙	消火器(種類、数量) 養生方法：散水・トタン・防炎シート養生 その他()	監視人		T L	
	接触	配管、ラック	高さ測定のこと				
墜落、転落	高所作業	命綱、標示、投下禁止、監視人、作業床、歩み板、防網、親綱					
地下埋設物	ケーブル(電気、電話、計装)、配管(ガス水道)	試掘 残土処理：工事残土・コンクリート・アスファルト			担当者		
近接場所	有害物 名称及び内容物 活線(V) その他 名称及び内容物	槽内作業、スタンプ押印欄					
特記事項	内容物、残留物については、別添「危険有害性情報シート」を参照	槽内作業主任者			槽内	A、B種	
	安全措置要領書：有、無	槽内作業監視人：設備所管部署 協力会社			作業区分		
補完	近接作業：有、無	安全ロック担当者					

○着工に際しては、工事担当部署の着工許可を得たのち、事前に本指示書を設備所管部署に提示すること。毎日、作業開始、終了の連絡を工事担当部署及び設備所管部署に提示すること。

当該安全指示書の承認者区分	火気作業 特定 一般	槽内作業	放射線作業	一般作業	承認者印	着工許可者職位
危険区域	A種 部長	部長	課長	課長		
その他区域	B種 課長 課長代理(TL)	課長		課長代理		
<input type="checkbox"/> 安全打合せ	平成 年 月 日		工事担当部署：		印	
<input type="checkbox"/> 安全確認会						

関係協力会社欄

施工に際しては、本指示書に示された事項について作業者全員に周知徹底させこれを順守いたします。
又関係法令並びに請負業者守則その他、貴社諸規則を順守するは勿論、危険予防措置その他安全衛生対策を講ずることを誓約いたします。

工事担当者名 _____ 作業責任者名 _____

平成 年 月 日

役職名 _____

氏名 _____ 印 _____

図 6. 5 工事安全指示書の例

様式-2(機械[保全])

<作業連絡票>		工事名称：										工事担当課		
												TEL		
工事実施日		/		/		/		/		/				
		開始	終了受付	開始	終了受付	開始	終了受付	開始	終了受付	開始	終了受付	開始	終了受付	
工事担当課 受付														
設備所管課 着工許可	一般作業、 段取り													
	火気、槽内、 放射線作業	*1		*1		*1		*1		*1		*1		
*1欄に「印」がなければ、火気使用、槽内作業、放射線作業を実施してはならない。														
工事 施工 会社 記入 欄	概要													
	工事施工会社 指示事項													
	火気 使用	特定	電溶・ガス・サンダー ドリル		電溶・ガス・サンダー ドリル		電溶・ガス・サンダー ドリル		電溶・ガス・サンダー ドリル		電溶・ガス・サンダー ドリル		電溶・ガス・サンダー ドリル	
		一般	重機・車両・打撃工具 非防爆器具		重機・車両・打撃工具 非防爆器具		重機・車両・打撃工具 非防爆器具		重機・車両・打撃工具 非防爆器具		重機・車両・打撃工具 非防爆器具		重機・車両・打撃工具 非防爆器具	
	槽内作業		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無	
	高所作業		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無	
	開放作業		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無	
	マーキング		要・否		要・否		要・否		要・否		要・否		要・否	
	揚重作業		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無		有・無	
	作業責任者													
総作業人員		名		名		名		名		名		名		
連絡事項 他														
工事 担当 G 記入 欄	特別 指示 事項 (該当に ○印)	立入	常時保護メガネ着用		常時保護メガネ着用		常時保護メガネ着用		常時保護メガネ着用		常時保護メガネ着用		常時保護メガネ着用	
		一般	ゴーグル・保護面 カッパ・長靴・クリーム 手袋(ゴム・皮・軍手) マスク(着用・携行) (種類) (種類) (種類) (種類) (種類) 〔常時・開放時・掃除時 取外時・取付時〕		ゴーグル・保護面 カッパ・長靴・クリーム 手袋(ゴム・皮・軍手) マスク(着用・携行) (種類) (種類) (種類) (種類) (種類) 〔常時・開放時・掃除時 取外時・取付時〕		ゴーグル・保護面 カッパ・長靴・クリーム 手袋(ゴム・皮・軍手) マスク(着用・携行) (種類) (種類) (種類) (種類) (種類) 〔常時・開放時・掃除時 取外時・取付時〕		ゴーグル・保護面 カッパ・長靴・クリーム 手袋(ゴム・皮・軍手) マスク(着用・携行) (種類) (種類) (種類) (種類) (種類) 〔常時・開放時・掃除時 取外時・取付時〕		ゴーグル・保護面 カッパ・長靴・クリーム 手袋(ゴム・皮・軍手) マスク(着用・携行) (種類) (種類) (種類) (種類) (種類) 〔常時・開放時・掃除時 取外時・取付時〕		ゴーグル・保護面 カッパ・長靴・クリーム 手袋(ゴム・皮・軍手) マスク(着用・携行) (種類) (種類) (種類) (種類) (種類) 〔常時・開放時・掃除時 取外時・取付時〕	
		高所	安全帯使用		安全帯使用		安全帯使用		安全帯使用		安全帯使用		安全帯使用	
		近作 接業	有・無 (作業:)		有・無 (作業:)		有・無 (作業:)		有・無 (作業:)		有・無 (作業:)		有・無 (作業:)	
		特記 事項												
工事施工会社 確認欄		開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	
作業者確認欄 (サイン)														

特別指示事項は、当日の重点指示事項であり、全安全指示項目は、安全指示書、安全確認票、工事SAシート、安全打合せ議事録、工事仕様書等による。

図6.6 工事・作業の連絡票の例

6. 3. 4 工事の着工許可

工事の着工確認は、化学会社が元方事業者として管理すべき作業である。

工事着工に際しては、三者（化学会社（製造部門、設備保全部門）、協力会社）の立会いが原則である。少なくとも製造部門あるいは設備保全部門と協力会社の二者が、現地で安全措置状況（機器の内容物のパージ、遮断、キーロック等）や工事方法、工事着工可否の確認を行う。

- ① 着工許可者（着工許可の権限を有する者）は、作業環境、工程調整等の必要な条件が全て整った場合に、書面によって着工を許可する。
- ② 工事監督者は、着工許可札等を当該工事現場の見やすい箇所に表示する。
- ③ 工事中に臭気等何らかの異常を感知した場合は、直ちに工事を中断し発注側に連絡する。工事再開は着工許可者の許可を得てから実施する。

可燃性物質が噴出する可能性がある場合は、安全が確認されるまで、製造部門あるいは設備保全部門が常時立ち会う。

工事着工許可時の確認事項（例示）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| ア. 工事内容 | イ. 協力会社名、工事監督者名 |
| ウ. 作業場所、人数 | エ. 作業法定資格者名 |
| オ. 着工・終了予定時刻 | カ. 除害方法（内容物の有無確認方法） |
| キ. ガス検知の結果 | ク. 閉止板・弁等による縁切り状況 |
| ケ. 機器内部への入槽の有無 | コ. 保護具の準備状況 |
| サ. 火気使用の有無 | シ. 消火器の準備状況 |
| ス. 作業環境の整備状況 | セ. 車両乗り入れ |
| ソ. 緊急時の避難場所 | タ. 機器電源のオン・オフ状態 |
| チ. 計装ループの状態 | ツ. 適正な使用工具の準備 |
| テ. 表示・標識・立入禁止措置等の状況 | |



←

工事を行う際は、ホワイトボードに記入し、化学会社（製造部門）から確認札（黄色）をもらう。確認札は工事場所に掲示する。工事が終了したら化学会社（製造部門）に完了札をもらい、ボードにかける。

図6. 7 工事・作業の安全確認板等の例